

年間授業計画【新様式】

高等学校令和5年度（1学年用）教科

公民

科目 公共

教科： 公民

科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年

教科担当者： 平山 剛大

使用教科書： （ 「高等学校公共これからの社会を考える」 （数研出版） ）

教科 公民 の目標：

社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国民としての資質確立を目指す。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

科目 公共 の目標：

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	導入 公共的な空間をつくる私たち ・ 青年期の心理学 ・ 誰もが生きやすい社会	・ 青年期の特徴と発達課題 ・ 欲求階層説と防衛機制 ・ 性的少数者の人権尊重 ・ SDG s（持続可能な開発目標）	【知識・技能】 ○ 自らの体験や他者との共生を通して、青年期の特徴や課題、性的少数者の人権尊重やSDGsについて、調べまとめることができる。 ○ 科学的・合理的な考え方について理解することができる。 【思考・判断・表現】 現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、その課題について公正に判断し、議論している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の諸課題に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	第1章 第1節 西洋近現代の思想 ・ 科学的・合理的な考え方	・ 科学的精神のめばえ ・ 人間の尊厳を求めて					
	第1章 第2節 現代の諸課題と倫理 ・ 地球環境をめぐる問題 ・ 資源・エネルギーをめぐる問題 ・ 情報をめぐる問題	・ 地球温暖化が引き起こす環境問題 ・ 地球環境問題への国際的な取組み ・ エネルギー資源の特徴 ・ 再生可能エネルギーとその普及	【知識・技能】 ○ 地球温暖化やエネルギー問題について、諸資料から情報を適切に読み取ることができる。 【思考・判断・表現】 ○ 帰納法と演繹法の違いを正確に判断できる。 ○ 環境問題やエネルギー問題について、諸課題をあげ公正に判断し、議論している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○ 現代の諸課題について主体的に調べ、その課題に対して自らの考えのもと解決しようとしている。	○	○	○	7
	中間考査			○	○		1
	第2章 第1節 民主社会の基本原則 ・ 民主政治と基本的人権 ・ 権力分立と法の支配 ・ 個人と社会のかかわり 第2節 日本社会の基本原則 ・ 日本国憲法と基本原則 ・ 平等権・自由権 ・ 社会権・参政権・請求権 ・ 国会のしくみと役割 ・ 内閣のしくみと行政機構	・ 政治と国家 ・ 民主政治の始まり ・ 基本的人権の保障と社会契約説 ・ 国民主権と権力分立 ・ 法の支配 ・ 日本国憲法の制定と基本原則 ・ 基本的人権と公共の福祉 ・ 国会の地位と権限 ・ 内閣の地位と組織	【知識・技能】 ○ 基本的人権を獲得するまでの歴史的背景を踏まえ、民主政治の基本原則について理解することができる。 ○ 世界の政治機構と日本の政治機構を比較し、効率的に調べ、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 多数決による民主政治の課題や国会・内閣の抱える諸課題について、公正に判断し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 基本的人権や政治機構について関心を持ち、その諸課題について、新聞等を活用し、主体的に考察しようとしている。	○	○	○	8
期末考査			○	○		1	

